

おおさきこうみんかん きゅうおおさきほうこ うぎかいがん ほんかん
大崎公民館（旧大崎報公義會館）本館

所在 地：南さつま市加世田唐仁原 6078-2 他

構造規模：石造及びRC造平屋一部2階建，瓦葺，面積 309 m²

竣工 工：明治末期 / 大正末期増築

明治末期の平屋建石造会堂の前面に鉄筋コンクリート造り2階建を増築し，桁行28m梁間10m規模とする。会堂演台まわりはイオニア式の柱や偏平アーチで飾られ，増築部は柱形頂部や玄関ポーチの縁取，正面の飾りなど独特で特異な意匠が随所に見られる。

登録有形文化財 46-0067 平 20.4.18 登録

登録基準：再現することが容易でないもの



おおさきこうみんかん きゅうおおさきほうこ うぎかいがん もん いしゃい
大崎公民館（旧大崎報公義會館）門及び石塀

所在 地：南さつま市加世田唐仁原 6078-2 他

構造規模：門 コンクリート造門柱2基，間口 3.5 m
塀 石造，延長 66 m

竣工 工：明治末期・大正末期 / 昭和63(1988)年移築

石塀は，石造会堂と同時期築造の石積3段の敷地外周塀で，北辺はほぼ全長の46m，南辺は道路寄り20mを残す。門は，増築部と同時期築造のコンクリート造門柱で，高さ2.1m規模とし，正・側面に幾何学的なイオニア式風柱頭飾りを付けるのが特徴。

登録有形文化財 46-0068 平 20.4.18 登録

登録基準：国土の歴史的景観に寄与しているもの



しんしょうじほんどう
新照寺本堂

所在 地：姶良市姶良町住吉字櫻木 545

構造規模：石造平屋建，瓦葺，面積 290 m²

竣工 工：明治 25 (1892) 年

正面梁間16m桁行18m，寄棟造妻入桟瓦葺の石造本堂で，正面屋根を切り上げて前面に葺き下ろし向拝とする。外周の石造壁は側・背面に各2ヶ所の控壁を設け，4隅は算木状に突き出した隅石風の意匠を探る。棟札により上棟年代と石工棟梁及び大工棟梁が判明。

登録有形文化財 46-0069 平 20.4.18 登録

登録基準：再現することが容易でないもの



しんしょうじせいもん
新照寺正門

所在 地：姶良市姶良町住吉字櫻木 545

構造規模：石造，間口 3.1 m，袖壁付

竣工 工：明治 28 (1895) 年

本堂正面の南方に位置し，前面道路からの斜路を登りきった地点に建つ。間口3.1m，門柱高3.4mで，門柱は几帳面を施した石柱とし，頂部に反りをつけた笠石を載せる。左右には6段積に笠石を載せた袖壁が取り付き，石造の本堂に対応した門構えをつくる。

登録有形文化財 46-0070 平 20.4.18 登録

登録基準：国土の歴史的景観に寄与しているもの

